

全員協議会を開催

市駅周辺再整備基本計画改訂に向けた考え方等を聴取

「枚方市駅周辺再整備基本計画の改訂に向けて」を案件とした全員協議会を開催しました。

本市では、これまでから新庁舎整備を含む市駅周辺再整備の具体化に向けた取組を進めており、議会でも平成29年3月から9度にわたり全員協議会を開催してきました。

今回は、4年9月の全員協議会で示された「④⑤街区の市有地を有効活用したまちづくりの考え方(案)」や、「①②街区の可能性調査、これらに対する議会の意見などを踏まえ、3年3月に策定された枚方市駅周辺再整備基本計画を改訂すること及びその進め方案」などについて、理事者から説明を受けました(内容は下欄参照)。

なお、これらに対する質問は、補正予算及び当初予算算定で行われました。



市駅周辺再整備基本計画改訂版(素案)及び進め方(案)について

※全員協議会資料から抜粋

市駅周辺再整備基本計画の主な改訂内容

①区画を変更



④街区を拡大

→シンボリックな景観軸を形成するため、④街区の区域を拡大及び「④⑤街区のまちづくりの考え方(案)」を反映

④⑤街区の土地利用イメージ図



みどりの大空間などの実現のため、②街区を市街地再開発事業に変更

- ④街区の公園、広場と連続した南口駅前広場の形成など、②街区の権利者の要望を踏まえた事業手法に変更(※下表「総概算事業費及び市負担額等」参照)

④街区の公園、広場を魅力的な空間とするため信頼関係が構築できるパートナーを例示

- 事業期間が長期にわたり、かつ高度な技術力や事業資金の確保などが必要であることから、事業者としてUR都市機構を例示

資材高騰などを踏まえた財政シミュレーション及び財源に更新

→資材高騰などを踏まえた概算事業費及び市負担額、財源の考え方に更新

表「総概算事業費及び市負担額等」

街区	事業手法	事業費	市負担額
③街区	市街地再開発事業	453	75
④⑤街区	土地区画整理事業	318 (247)	248 (198)
②街区	市街地再開発事業(土地区画整理事業)	136 (81)	50 (41)
合計		907 (781)	373 (314)

(単位:億円)

(主な経費)
 ・道路や駅前広場整備に係る費用
 ・市街地再開発補助金などの事業費補助金
 ・新庁舎整備や市駅行政サービスの再編に係る経費(市負担額の財源)
 ・一般財源…65(46)・起債…157(108)
 ・基金…55(73)・市有財産有効活用…96(87)

経済波及効果を算出

→有識者の協力の下、改めて経済波及効果を算出した結果を反映

- 事業者(働く)**
- ・経済効果…約1,400億円/年、約4,200億円/10年
 - ・雇用の創出…約12,000人増/年、約39,000人増/10年
- 行政**
- ・自主財源の増加…約40億円/20年間

進め方(案)

- 令和5年
- 3月 全員協議会
 - 3月下旬 市駅周辺再整備基本計画改訂版(素案)に関するパブリックコメント、市民説明会
 - ～4月中旬
 - 6月 全員協議会で市駅周辺再整備基本計画改訂版(案)を報告、策定

紙面に答えがあるよ

クオカードが当たる!?

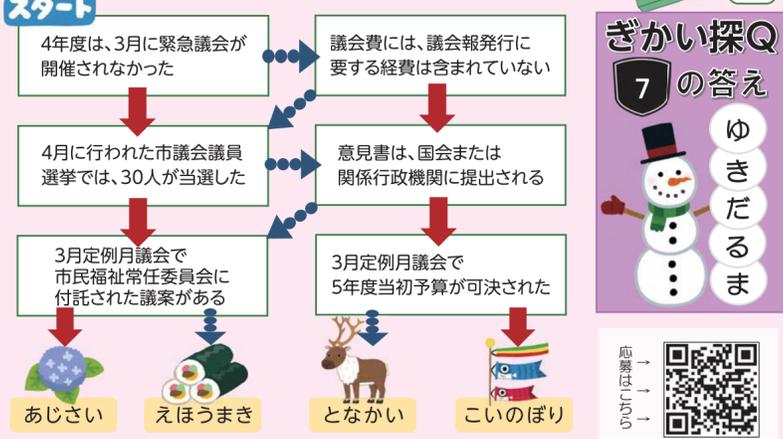
やってみよう 解いてみよう

クイズコーナー

8 ぎかい探Q

正解だと思う矢印の方向に進むと、最後はどの絵柄にたどり着くでしょうか?

…はい …いいえ



応募方法

市議会ホームページに掲載の応募フォーム(右上コード)または、はがき、電子メール、ファクスに、郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号、クイズの答え、議会報の感想を書いて市議事事務局(〒573-8666住所不要)へ、5月25日必着、1人1通。抽せんして10人にクオカード(500円分)をプレゼント!当選者の発表は賞品の発送をもって代させていただきます。

市議事事務局 ☎072(841)1528 / FAX072(841)0240 / gikai@city.hirakata.osaka.jp

和解について可決

新型コロナウイルス接種予約受付コールセンター業務再委託先の不正な事務処理 3/15 賛成多数

不正額を市に返還

本件は、市が(株)パナソニックに委託している新型コロナウイルス接種予約受付コールセンター業務再委託先(株)パナソニックが不正な事務処理を行ったことにより生じた不正額を市に返還する旨の和解について、3/15の定例会議で可決された。

本件は、市が(株)パナソニックに委託している新型コロナウイルス接種予約受付コールセンター業務再委託先(株)パナソニックが不正な事務処理を行ったことにより生じた不正額を市に返還する旨の和解について、3/15の定例会議で可決された。

3/15 損害賠償額を決定

専決事項の報告を聴取

報告内容は、市立小学校において、児童が教室を清掃中にオルガンを移動させたことによる、オルガンが別の児童の左足甲の上に倒れ、負傷した事故です。

市立小学校教職員賠償事故モニターの作成など再発防止の徹底を

本件は、学校の取り組みが適切でなかったことによる再発防止策として、マニュアルを作成するなど、再発防止の徹底を要する。

3月緊急議会

5年度一般会計補正予算(第2号)を可決

住民税非課税世帯等に3万円 低所得の子育て世帯に5万円

3/31 満場一致

議会は、3月31日に緊急議会を開催しました。

5年度一般会計補正予算(第2号)は、国の物価高克服に向けた追加策における低所得世帯等への支援について補正を行うもので、歳入歳出それぞれ22億8,634万円を増額するものです。

歳入の補正内容は、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金16億7,155万円、低所得の子育て世帯生活支援特別給付金給付事業費補助金6億1,479万円の増額です。

歳出の補正内容は、次のとおりです。

▶住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金事業費(対象世帯当たり3万円(給付)：16億7,155万円)

▶低所得の子育て世帯生活支援特別給付金給付事業費(対象世帯当たり5万円(給付)：16億7,155万円)

低所得の子育て世帯生活支援特別給付金給付事業費(対象世帯当たり5万円(給付)：16億7,155万円)

生活困窮者等へ生活支援の拡充を

低所得世帯等への給付金は、早く届くよう迅速な対応が必要だが、今のスケジュールを踏まえ、国制度では対象とならない生活困窮者や中小企業等への市独自支援の拡充を要する。

この議会報告が皆さんのお手元に届く頃には、新たに選挙で選ばれた市議会議員が枚方市の発展に向け、活動を始めていくことと思います。

今号で、私たちが発行する最後の議会報告となりますが、今後とも引き続きご愛読いただきますようお願いいたします。

枚方市議会報は、議会報編集委員会が協議、決定した編集基準に基づき編集しています。

編集後記

風薫る爽やかな季節とお手元に届く頃には、新たに選挙で選ばれた市議会議員が枚方市の発展に向け、活動を始めていくことと思います。

今号で、私たちが発行する最後の議会報告となりますが、今後とも引き続きご愛読いただきますようお願いいたします。

3/15 満場一致

御殿山小倉線水路横断部道路整備工事請負契約締結を可決

今回の契約は、中部地域における道路交通網の強化を図るとともに、周辺道路の交通混雑の緩和や、安全、安心な歩行空間の確保、防災機能の強化を図るため、道路整備工事を実施するものです。

なお、制限付き一般競争入札の結果、御殿山小倉線水路横断部道路整備工事請負契約締結を可決しました。

争入札(低入札価格調査制度)の対象型で、落札候補者の入札書記載金額が調査基準価格を下回っていたため、低入札価格調査を行った上、落札者を決定したものです。

※契約金額：6億3,799万円

低入札価格調査

契約内容に適合した履行可能と判断した理由は、

低入札価格調査の結果、当該事業者により契約内容に適合した履行が可能と判断した主な理由を、

答、同事業者が本件工事の現場につながる別工事を受注していること、また、様々な経験や人材、資材等の活用で、下請事業者等に不当な圧迫を生じさせずに履行できることを確認している。

工期：6年7月15日まで

※1万円未満四捨五入

入札価格調査の結果、当該事業者により契約内容に適合した履行が可能と判断した主な理由を、

答、同事業者が本件工事の現場につながる別工事を受注していること、また、様々な経験や人材、資材等の活用で、下請事業者等に不当な圧迫を生じさせずに履行できることを確認している。

4面 用語の解説

※1 低入札価格調査制度：調査基準価格を設定して同価格を下回る入札があった場合には落札を保留し、その入札金額で当該契約の適正な履行が可能かどうかを調査及び審査し、落札者を決定する制度のこと。

新型コロナウイルス追加接種経費

5年度一般会計補正予算(第1号)を可決

3/15 満場一致

新型コロナウイルス追加接種経費

5年度一般会計補正予算(第1号)は、国の物価高克服に向けた追加策における低所得世帯等への支援について補正を行うもので、歳入歳出それぞれ18億3,902万円を増額するものです。

※1万円未満四捨五入

菅原道真

このコーナーでは、枚方にゆかりのある人物を紹介しています。

菅原道真は、承和12年(845年)、学者の家に生まれました。幼少より学業に励み、学者としての最高位、文章博士となり、また、道真は、小高山の上で、都の方角を望み名残を惜しみました。道真を慕って娘の姉屋姫が後を追って来ましたが、道真は旅立った後で、道真は、足取り「蹠蹠」として、大宰府に左遷されました。

このコーナーでは、枚方にゆかりのある人物を紹介しています。

菅原道真は、承和12年(845年)、学者の家に生まれました。幼少より学業に励み、学者としての最高位、文章博士となり、また、道真は、小高山の上で、都の方角を望み名残を惜しみました。道真を慕って娘の姉屋姫が後を追って来ましたが、道真は旅立った後で、道真は、足取り「蹠蹠」として、大宰府に左遷されました。

自身の座像を作り、これを村人が祀るために社殿を設けたのが蹠蹠神社(南中振1丁目)の起源とされています。

道真にまつわる神社や旧跡は各地にあります。枚方にも蹠蹠神社(南中振1丁目)の起源とされています。

